

学生に「食の安全・安心」情報を伝えるには

農薬、食品添加物、遺伝子組み換え食品、放射性物質、食物アレルギー、食品中の有害物質、食品製造施設の衛生管理、BSE、鳥インフルエンザ、食中毒、食のロウ、イ、自然毒ボツリヌス、カン、ま、しるちどり、け、具の消、人工甘味料、下ポト、の安心食材表、リメン、ーサビリティ、HACCP、ジビエ、卸売市場、三重県型GAP、カ、アイスクリームの分類、高のダイエット食品、有機農産物、食品についているマークの意味、レトルト食品と真空パック

① 三重県食の安全・安心ひろば、マヨネーズの保存方法、無添加、新米表示、カロリーや成分

県担当者
しるちどり



食べ物や飲み物を買うときや
ご飯を食べるときに役立つ
「食の安全・安心情報」を
学生さんたちに伝えたい！

ホームページ(県の？県、講座？みえ出前トーク？パンフレット？
動画配、聞？フリーペーパー？フォーラ
た、ョップ？メールマガジン？県政
ン、農作業、フインター
化学実、？スーパ
コンビニでの食、食、情報協力店？学校・クラブとの連携？広告？グッズを
配布？あまり興味のない人に伝えるには？多分学生と県職員の間には違いがある、他に方

②

どうやって伝えたらいいかな…
そもそも、今、県が伝えたいと
思っている情報は、学生さんが
必要としている内容なのかな？



というわけで

学生の皆さんへお願い

- ・あなたやお友達や後輩にとって
どんな情報が役立つか
- ・その情報はどうやったら伝わるか

県職員と一緒に考えてください！



詳しくは裏面をご覧ください

－ 学生に「食の安全・安心」情報を伝えるには －

★学生の皆さんにお願いしたいこと

食の安全・安心についての情報を継続的に伝える仕組みを県職員と一緒に検討してください。

- ① 情報の内容…どんな情報が役立つか、おもしろいか
- ② 情報の伝え方…普段、食の安全・安心をあまり意識していない人に伝えるには
- ③ 継続して伝える方法…来年以降の新入生にも伝えていくにはどうしたらいいか

★募集対象

三重県内の高等教育機関（大学、短大、高等専門学校）の学生
（定員 10 人程度）

★スケジュール（予定）

全5回の会合を予定しています（1回2時間程度）。うち2回は「食の安全・安心情報」の例をお示しするために、食の安全・安心講座を実施します。参加費は無料です。

第1回（6月下旬）	●オリエンテーション ●食品表示の読み方講座 食品のパッケージに記載されている表示の読み方について
第2回	●検討会① ブレインストーミングでアイデアをたくさん出します。疑問や不安に思っていることも「情報の種」になります。
第3回	●食品添加物とふれあうラムネ菓子づくり講座 ●検討会② ※検討会②～④の内容は検討会①の結果により決めます。
第4回	●検討会③
第5回（12月頃）	●検討会④

※開催日時と場所は参加者の都合を考慮して決めます。

★参加申し込み方法

メールかFAX、郵便で

①氏名、②住所、③連絡先電話番号、④（あれば）メールアドレスをお知らせください。下記の参加申込用紙でも申し込みできます。

申し込み期限は、平成25年6月3日（月）です。

お申し込み・お問い合わせ先：三重県農林水産部農産物安全課食の安全・安心班

電話：059-224-3154/FAX：059-223-1120/e-mail：shokua@pref.mie.jp

ホームページ【三重県食の安全・安心ひろば】<http://www.pref.mie.lg.jp/SHOKUA/HP/>

参加申込用紙

氏名	住所	連絡先 電話番号	メールアドレス